



名瀬小だより

4月号

学校教育目標

自分・友だち・まちがすき
自ら学び 未来へとかがやく名瀬っ子

令和2年4月7日

横浜市立名瀬小学校

校長 中嶋 孝宏

自分を大切に

校長 中嶋 孝宏

早く咲いた桜も寒さが戻り、4月まで保つことができました。

今年度も子どもたちが安心して通える学校づくりをしてまいります。保護者、地域の皆様、どうぞよろしく申し上げます。

さて、6日に83名の新入生を迎え、7日に子どもたちが期待と不安を胸に、新しい出会いの中で新たな生活を始めます。教職員一同、子どもたちとともに歩いていく所存です。ご相談などがありましたら、担任等にご連絡ください。一緒に考えてまいります。

さて、始業式、入学式で子どもたちに「自分を大切にしてほしい」という話をしました。自分を大切にできるから、相手も大切にできます。だからお互いを認め合えることができます。「名瀬の仲間」として認め合える人になってほしいと思います。

そのために「気持ちのよいあいさつができる人になってほしい」という話をしました。

人は一人では生きていけません。かかわりを持ち、支え合って生活しています。あいさつはその始まりとなります。

そして、「自ら考え行動できる人になってほしい」という話もしました。授業やあらゆる活動の中で、自分なりの考えを持ち、行動に移すことは、自分を大切にしている取組であり、自立に向けた力となります。

1年間この2つの力を柱に自分と相手を大切にできる子どもたちを育てまいります。

学校でも丁寧に取り組んでまいります。ご家庭や地域での生活が基盤となります。また、様々な課題の解決に向けても、学校・家庭・地域で協力して取り組んでいきたいと思っておりますので、どうぞよろしく申し上げます。

一斉臨時休業が続いてはおりますが、子どもたちが不安になることなく新たなスタートが切れるよう、連携してまいりますので何かご相談等ありましたらご連絡ください。あわせて引き続きご家庭での支援をお願いします。

